

週報

ロータリーは機会の扉を開く
Rotary Opens Opportunities

THE ROTARY CLUB OF FUNABASHI – EAST



四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか
どうか

No. 2064 号 2020年10月1日発行



遠田会長挨拶



感謝状贈呈式・西川様



中村幹事 幹事報告



西川典子様 卓話

第2064回例会 2020.9.24 小雨曇 司会 水庫会員
ロータリーソング「手に手つないで」

◎本日の出席状況

出席：27名（25名）中15名 60%

欠席：伊東・平山・藤代・大原・斉藤（守）・長野・鯨井・松本・斉藤（英）・輪湖 各会員

会長挨拶 遠田会長

皆様こんにちは。気が気でなかった台風12号も予想より東へズレ、雨風もそんなに強くなくホットしました。今年は接近が6回で上陸は0だそうです。台風シーズンはこれで終りではなく10月一杯だそうです。日々差・日間差が大きい候ですので体調管理に十分お気を付け下さい。さてこの連休で行楽地・観光地が久し振りに人出があり賑わいを取り戻したようです。イベントの参加人数制限緩和では、会場の収容人数が5000人以下の場合、クラシックコンサートやミュージカルを含む演劇・歌舞伎などの古典芸能といった客が大声を出すことが少ないイベントでは「100%」での開催を認め、5000人超から1万人以下の場合は5000人が上限となる。一方、観客の発声を伴うライブハウスなどでのイベントは「50%」以内の制限を維持する。収容人数が1万人以上を超えるプロ野球やJリーグなどの大規模イベントは、感染対策の徹底を条件に、「5000人以内」の要件を撤廃し収容人数の50%までの入場を可能とするということです。行楽の秋・スポーツの秋・芸術の秋大いに楽しめそうですが新型コロナに加えインフルエンザを迎える季節となります。油断は禁物ですが規制の中で収穫の秋・食欲の秋を大いに満喫しましょう。

幹事報告 中村幹事

1. 第40回「船橋をきれいにする日」の開催中止について

標記11月15日(日)に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染防止対策を含めて、中止となりました。

2. RLI「ロータリー・リーダーシップ研究会」のお知らせ

DL養成コースのご案内(RLIパート1・2・3の終了者対象)

日時：2020年10月5日(月)13:30～18:00

場所：千葉市民会館3F

3. 船橋市・令和2年度善行表彰について

・被表彰者：鈴木 恭浩会員

日時：令和2年11月3日(火)午後1時30分～40分程度

場所：船橋市民文化ホール までご参集ください。

◎当クラブも市政功労賞を受賞します。

・AI翻訳機18台贈呈に対して

◎各委員会報告

感謝状贈呈式 ガバナー補佐 選任について



本日の卓話

ロータリーの思い出 “事務局として思うこと”

西川典子様

本日は大変貴重なお時間をいただきありがとうございます。

又、こんな立派な感謝状や記念品をいただき、感謝申し上げます。

私が船橋東ロータリークラブの事務局に入れていただきましたのは、1978年8月31日でした。

当日は、納涼夜間例会でレストラン鳥吉さんでした。とても緊張したことを覚えています。

今から42年前のことです。

マサカこのように長い時間をクラブとともに過ごさせていただくとは夢にも思いませんでした。

当時の会長は2代目の安間 英雄さん、幹事は石川 一男さんです。

安間さんは船橋ロータリークラブからのキーメンバーで名幹事の誉れ高い方で、ロータリーの生き字引のような方でした。私はそれこそ1から～10まで手取り足取り教えて頂きました。

何しろロータリー用語からわからず、書類はRIからのものが多く困りました。

その当時の例会場は創立時の、津田沼のサンポーショッピングの会議室から、1977年8月に、千葉銀行習志野台支店2Fの会議室に移っており、事務局は支店長室をお借りして、おりました。

私の採用条件は、例会場まで交通費のかからない人！だそうで、すぐそばに住んでおりましたので、採用条件にはピッタリでした。

私が入った頃は4月16日に日本大学高校の体育館で認証状伝達式を終え、ロータリーに対しての誇りと情熱がみなぎり、皆様生き生き輝いておられました。

当時の例会場は銀行の会議室でしたので、普段はがらんとしております。

私の仕事は、9時過ぎから会議室のテーブルを組み立て並べ、食堂の大きなやかんにお湯を沸かし、ポットに入れ、湯飲みの準備などします。もちろんエプロン掛けです。

PTAで鍛えていましたので平気でしたが、結構の重労働でした。

11時半ごろになりますとSAAの方が見え、アレコレチェックを致します。

国旗・ロータリー旗などの掲載もあり大変でした。

それからSAAと親睦委員は襷をかけ、銀行の通用口前に並び、会員やビジターをお迎えします。

その間、郵送されてきた文書の開封をして、手書きの幹事報告を書きます。

その頃はコピーやFAXなどはないので、書類はすべて郵送でした。

食事は外部からの取り寄せで4週のうち、2日間は洋食のお弁当、後1回は日本そばとかカツどんなど、粗食弁当です。

最終は習志野レストランからお弁当とSAAは苦勞されました。

今から思うと当時は欠席者も少なく、まして無断欠席など言語同断のことでした。

ビジターは少なかったですが、創立の時の特別代表の清川先生はほぼ毎週のようにおいでくださり、皆様に敬愛されておりました。

食事は時々足りなくなり、SAAや親睦委委員はお茶腹で過ごすこともありました。

お茶くみはSAAの担当ということで、ご自宅でもされないことをやっておりました。

当時の幹事の方が大変うるさく、お茶の入れ方やビールなどのつき方までうるさく言うもので、ついに「ロータリアンは皆平等！」とポットや急須が置かれました。

週報について

創立以来第1回目の例会から発行されたそうで、クラブの自慢の一つでした。

週報委員会は食事の時間も録音テープを回し、テープ起こしに苦勞されておりました。

例会日の朝届けられる、タイプされたガリバン印刷の週報、まだインク乾かない週報を手を汚さないように折り畳み配布をいたしました。

印刷を職業とされる神谷さんが入会されるまで続けました。

週報といえば、東京ロータリークラブから毎週週報が送られてまいりました。

全国のロータリークラブに発送されていて、さすが日本発祥のクラブは凄いと思いました。会員の皆様も回覧される週報に感心されておりました。

このロータリーに対しての啓蒙活動や熱意に感動いたしました。1枚でも残しておきたかったです。

私の仕事は木曜日は例会。月曜日は事務となっております、支店長室で郵便物を開封し、中身を会長宅に持参しました。

安間会長のご自宅は習志野台中学校のそばにあり、いろいろお話を伺いながらロータリーの仕組みや用語などレクチャーを受けました。この時間は大変勉強になりましたが、とても緊張した時間でした。いつも美味しいお菓子とお茶で歓待してくださいました。

そのあとコピーされた文章を、習志野台2丁目の石川幹事宅に持参いたします。

コピーは青焼きというのでしょうか？まだ濡れているような状態です。

ロータリーの事務局とはなんと、脚力と体力のいるものかと思いました。もちろん移動手段は脚のみです。

RI関係、地区関係は全ての連絡は郵便です。RIには入退会届なども航空便です。

ある時、RIに航空便を発送しようとしておりましたら「西川さん、航空便は高いから、船便にしたらどうですか？」と言われ本当にビックリいたしました。

郵便局も船便なんて！ と少々呆れられました。

ロータリアンは裕福な方々が多くと聞いて居りますが、質実剛健で奉仕にはお金を使うのだと思いました。いろいろ勉強になりました。

会計について

当時の会計さんは千葉銀行習志野台支店長の千葉胤臣さんです。

銀行通帳1冊で帳簿もなく、これまたビックリ！ 年度末の始末に困りました。

PTAの役員で1円のお金にも神経を使っておりましたので・・・

創立当時は青少年交換留学生制度で高校生の派遣・受け入れ事業が盛んにおこなわれておりました。主にオーストラリア。アメリカが主でした。

今は全く行っておりませんが、クラブとして、ロータリーの国際奉仕活動のもとになったと思います。

1年間の派遣。受け入れですが、ホストファミリーが6件、2ヶ月交代です。

1年間の受け入れは学費・生活費はクラブ負担となりました。

交換留学生分担金の名目で会員皆様から会費以外に徴収されました。

やりがいのある事業でしたが、ホストファミリーのご家族は大変でした。

◎青少年交換事業は5年間

◎財団奨学生派遣は9名

◎米山奨学生受け入れ事業は11名（15年間）でした。

クラブ活動の大きな思い出として

- ・創立 10 周年記念として、船橋北クラブが設立されたこと
岩佐喜一郎初代会長が特別代表になられた
- ・創立 15 周年記念事業として「船橋東ローターアクトクラブが設立」されたこと
大変な準備期間があり皆様のご苦勞も多きかつた。皆様の熱意と努力の賜物
- ・創立 25 周年記念事業に「カンボジア・カンダール州トアンペール村に「船橋東ロータリー小学校」を設立できたこと
それぞれほとばしる情熱とたゆまぬ努力で設立できました。
- ・東日本大震災により被災した気仙沼南ロータリークラブの方々とのご縁により その後の様々な活動が行われたこと。
などなど・・・です。

2020 年 3 月より

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言が出され、例会も 3 ヶ月あまり休会となりました。この間、今こそできることは何かと考えました。

- ・45 周年記念事業に向けてのクラブ活動記録のまとめ
- ・創立以来の国際奉仕活動のまとめ
- ・創立以来の社会奉仕活動のまとめ
- ・後任事務局への仕事の引継ぎ書類のまとめでした。

事務局と自宅に創立以来の週報・記念紙関係・年次記録・財団寄付記録などなど思いつくまま読み漁りました。

出来上がりましたのが、お手元の“創立以来 2020 年度までの主な国際奉仕活動”“創立以来 2020 年度までの社会奉仕活動”です。

あらためて、これまでの活動記録やクラブの流れを読み、身の震えるような感動を覚えました。

素晴らしい活動のお手伝いがあったこと、まじかで体験できたこと本当にありがとうございました。

これまで事務局として、宝のようなクラブの歴史・記録の番人として一所懸命務めてまいりましたこと、これまで私をお導きくださった多くの会員の皆様に感謝申し上げます。

又、亡くなられた会員の皆様に、お約束の一端を果たせたか、お聞きしたいと思いました。

至りません私をこれまでお導きくださいました皆様に心からお礼申し上げます。

長い間、本当にお世話になりました。感謝申し上げます。

事務局 西川 典子

2020 年 9 月 24 日

例会場・事務所の変遷

1977年 8 月 1 日 千葉銀行習志野台支店 2 F 会議室 事務所も同

1980年 6 月 26 日 例会場移転～ブライダルシャトー（パールプラザ）
（会員数が増え）

1986年 4 月 16 日 事務所移転～千葉銀行より京葉銀行北習志野支店 2 F

1991年 12 月 20 日 事務所移転～京葉銀行建て替えのため現事務所に

1995年 3 月 23 日 例会場移転～三井ガーデンホテルに移転

2011年 8 月 例会場移転～三井ガーデンホテル閉鎖のため現クロスウエーブ船橋に移転

創立 1977 ～ 2020 年度までの・主な国際奉仕活動

- 1980年 7月：ロータリー 75 周年を記念して、タイ国チェンマイ RC に補聴器を贈る
10 個：199,800 円

- 2002年 4月：船橋東ロータリークラブ創立 25 周年事業としてカンボジア・カンダール州・トーアムペー村に船橋東小学校を建設及び医療奉仕を行い、子供たちの健康診断・歯科検診等活動を行う
・ 建築費総額：22,203.18\$ 贈呈式含め：3,400,000 円

- 2002年 7月：カンボジアでエイズ患者のサポートをしている NGO「マリノール」の飯島真理子さんを卓話に招き「マリノール支援ボックス」に 118,500 円の寄付金を贈る。

- 2004年 4月：カンボジア視察訪問を行う。（地区財団補助金使用）
地区 DDF400,000 円を使い森永製菓より協力のビスケット・文具の寄贈、HIV 患者孤児の奨学金・生活支援・HIV に対して啓蒙のリーフレットを作成、NGO [マリノール] へ支援金を贈る。

- 2005年 3月：カンボジア小学校慰問・小児病院訪問（地区財団補助金使用）
国際奉仕 500\$ と会員寄付 140,000 円の事業活動

- 2006年 3月：カンボジア小学校慰問・アンコール小児病院慰問（粉ミルク・抗生剤・絵本を贈る）
会員カンパ金 150,000 円 アクト寄付

- 2007年 3月：カンボジア小学校へ遊具等贈る（鉄棒・滑り台・ジャングルジム等）
アンコール小児病院へ粉ミルク・抗生剤を贈る事業活動。（地区財団補助金使用）

- 2007年 8月：フィリピン・ダウタウン RC とマッチングにより「エアージャッキ・AED を寄贈する事業活動。

- 2008年 3月：ミャンマー・ヤンゴンのビュー村に清潔な飲料水確保のため井戸を掘る事：221,360 円。
ダーベイン村の盲人に白い杖を贈る事業活動：119,000 円
盲学校に寄付：138\$ ダーベイン村に寄付：100\$（地区財団補助金使用）

- 2008年 6月：ミャンマーサイクロン支援として：地区より 20,000\$ 預かり国際奉仕委員会費 100,000 円とカンパ金を持参して抗生物質・ビスケットを持参して 6 名の会員が参加

- 2008年10月：ミャンマーのサイクロン被害視察旅行 5 名の会員参加
学校建設はこれからサイクロンに強いコンクリート建設にすることとなる。

- 2009年 5月：東京中央 RC と合同事業として、ミャンマー・バダウッミヤン僧院教育小学校（ダーベイン小学校）の建設を行う事業活動。
委員長：藤代会員（船橋東 RC） 副委員長：太田会員（東京中央 RC）
当クラブの学校建設基金は 1,161,194 円となる（地区財団補助金使用）
6 月、船橋東 RC と東京中央 RC 合同で贈呈式を行う。会員多数参加
- 2010年 3月：フィリピン・イロイロ RC とのマッチング事業として「モバイルキッチンの贈呈と医療奉仕を行う事業活動（フィリピン・イロイロ RC と 1,000 \$ のマッチングを行う）当クラブ 1,000 ドルは金子会員が寄付された
会長以下 4 名の会員が参加
- 2010年 4月：ミャンマーにマングローブ植林事業を行う事業活動。
（自然破壊を未然に防ぎ環境保全のための防風林）
地区 WCS 補助金 100,000 円・国際奉仕委員会費 200,000 円と昨年度事業繰越金 321 \$ で行う。（地区 WCS 補助金使用）
- 2011年 3月：ミャンマー支援旅行
2 か所にマングローブ 30,250 本植樹し、ダーベイン村小学校も視察
- 2014年 1月：ミャンマーダーベイン村小学校の校舎の補修・トイレの増築・水道の水タンクの補修、子供たちに文具・スポーツ用品を配る事業活動。
総勢 19 名が参加した。財団補助金：2,000\$ ・クラブ資金：2,000\$ 余りで行う。（地区財団補助金使用）
- 2018年 5月：佐々木光博会員がミャンマーダーベイン村視察
壊れた校舎の補修の希望があった、修理すると大体 1,000\$ 程度かかると報告があった。予算化される
- 2018年10月：大原国際奉仕委員長が 1,000\$ をミャンマー、ダーベイン小学校に持参校舎補修の支援を行う
- 2019年 5月：ミャンマー現地訪問して校舎補修の進捗状況を視察する。
- 2020年 2月：ミャンマーダーベイン村小学校の校舎修理及び机・椅子・文具の寄贈を行う。
大原国際奉仕委員長と山崎会員（地区財団補助金使用）
地区補助金：192,456 円 クラブ国際奉仕：200,000 円 チャリティ金 171,000 円
- 2020年 7月：新型コロナウイルス感染防止事業として「医療現場に届けロータリーの心」として不足しているマスク 15,000 枚・消毒薬 5ℓ 入り 10 本を市内医療現場及び高齢者施設に寄贈した（地区新型コロナウイルス感染対策基金）
地区新型コロナウイルス対策基金 600,000 円 クラブ社会奉仕 500,000 円

創立 1977 年～ 2020 年度までの・主な社会奉仕活動

- 1978 ～ 79 年度：・新京成北習志野駅周辺に屑籠 20 個設置 恩寵園の子供たち慰問（竹馬作り、運動会）
- 1979 ～ 80 年度：・日赤の献血活動を北習志野商店街で行う。・恩寵園慰問（餅つき）
- 1980 ～ 81 年度：・特別老人ホーム豊寿園に芝刈り機を贈る。・恩寵園慰問（クリスマス）
・船橋市へチャリティ金 40 万円寄付。・530 運動ホケット灰皿配布 ・日赤献血活動
- 1981 ～ 82 年度：・豊寿園慰問（落語）・船橋東警察署にビデオ付きテレビ寄贈 ・日赤献血活動
- 1982 ～ 83 年度：・船橋少年少女オーケストラ豪州派遣支援金贈る ・日赤献血活動
- 1983 ～ 84 年度：・老人ホーム三山園を慰問（演芸）・社会福祉センターに絵画を寄贈 ・日赤献血活動
- 1984 ～ 85 年度：・恩寵園園児をプールに招待 ・日赤献血活動
- 1985 ～ 86 年度：・身体障害者トンボの家へテレビ寄贈 ・530 運動としてポケット灰皿配布
・日赤献血活動 ・船橋市緑の基金寄付
- 1986 ～ 87 年度：・10 周年記念事業として、老人ホーム三山園に「東屋」寄贈 ・三山園の職員表彰
・船橋市緑の基金へ寄付 ・古切手の収集を市民に呼びかける。 ・日赤献血活動
- 1987 ～ 88 年度：・日赤献血活動 ・NHK 募金 ・船橋南 RAC 助成
- 1988 ～ 89 年度：・春・秋の交通キャンペーン協賛（老人に蛍光襷贈呈） ・日赤献血活動
・社会福祉協議会にチャリティー金贈呈 ・船橋市緑の基金寄付
- 1989 ～ 90 年度：・春・秋の献血活動行う ・恩寵園にチャリティー金贈る ・秋の防犯キャンペーン協賛
・マザースホーム園児を動物公園見学 ・ワンパク王国に小鳥の巣箱を寄贈。
・船橋市緑の基金寄付・国際交流協会寄付・地区 WCS 寄付
- 1990 ～ 91 年度：・秋の交通キャンペーン協賛（老人にペンライトを贈る）
・日赤献血活動春・秋協賛 ・恩寵園にカラクリ時計贈る
・船橋をきれいにする日参加
- 1991 ～ 92 年度：・マザースホーム園児と動物公園見学 ・春の交通キャンペーン協賛
・日赤献血活動 社会福祉協議会 ・船橋市緑の基金 ・国際交流基金寄付

- 1992 ～ 93 年度：
 - 秋・春の交通キャンペーン協賛（蛍光タスキ寄贈）
 - マザースホーム園児と動物公園見学 ・日赤献血活動
 - 船橋をきれいにする日参加 ・社会福祉協議会 ・国際交流協会
 - 船橋市緑の基金へ寄付 ・地区 WCS 寄付
 - カンボジア川口学校に寄付

- 1993 ～ 94 年度：
 - 秋・春の交通キャンペーン協賛（蛍光タスキ贈る）
 - マザースホーム園児と動物公園見学
 - 老人ホーム豊寿園にレーザーカラオケセット寄贈 ・船橋をきれいにする日参加
 - 日赤献血活動 ・インド水害 ・メキシコ地震 ・北海道地震義援金

- 1994 ～ 95 年度：
 - 秋・春の交通キャンペーンに蛍光タスキ贈る ・身体障害者自立センターに寄付
 - 恩寵園園児慰問(クリスマス鮎パーティー)・老人ホーム豊寿園にカラオケソフト寄贈
 - 阪神大震災チャリティバザー協賛 ・社会福祉協議会 ・国際交流協会
 - 緑の基金へ寄付 ・地区 WCS 寄付 ・阪神大震災義援金棋譜 ・ソマリア義援金
 - 日赤献血活動

- 1995 ～ 96 年度：
 - カンボジア川口小学校に義援金 ・恩寵園慰問(クリスマス) ・マザースホーム慰問
 - 秋・春の交通キャンペーン協賛 ・長野オリンピック寄付 ・地区 WCS 寄付
 - 社会福祉協議会 ・国際交流協会 ・緑の基金へ寄付 ・日赤献血活動

- 1996 ～ 97 年度：
 - 秋の交通キャンペーン協賛 ・マザースホームへ電子ピアノ寄贈
 - 恩寵園へメガホン寄贈 ・地区 WCS 寄付 ・カンボジア川口小学校へ義援金
 - 長野オリンピック寄付 ・ハイワード姉妹都市 10 周年記念寄付 ・日赤献血活動

- 1997 ～ 98 年度：
 - マザースホーム慰問 ・恩寵園慰問(クリスマス) ・カンボジア川口小学校へ義援金
 - 地区 WCS 寄付 ・社会福祉協議会 ・国際交流協会へ寄付
 - 市立船橋高校スポーツ基金寄付 ・日赤献血活動

- 1998 ～ 99 年度：
 - 恩寵園慰問 (クリスマス) ・カンボジア川口小学校へ義援金 ・川口和子さん表彰
 - 地区 WCS 寄付 ・コロンビア地震義援金

- 1999 ～ 2000 年度：
 - 恩寵園慰問 (鮎クリスマスパーティー) ・日赤献血活動

- 2000 ～ 01 年度：
 - 船橋をきれいにする日参加 ・日赤献血活動

- 2001 ～ 02 年度：
 - 船橋をきれいにする日参加 ・船橋市野球協会少年学童部大会に協賛
 - 海老川市民祭り協賛 ・25 周年事業として船橋市子育てセンターに遊具を寄贈
 - 日赤献血活動

- 2002 ～ 03 年度：

 - マザーズホームクリスマス慰問
 - 船橋市少年野球協会に寄付
 - 第2分区7クラブで船橋駅南口に時計台贈呈（クラブ負担 480,000 円）
 - 日赤献血活動

- 2003 ～ 04 年度：

 - マザーズホームクリスマス慰問
 - 日赤献血活動（2月・6月2回）

- 2004 ～ 05 年度：

 - マザーズホームクリスマス慰問
 - 特別ホーム南生園にテレビ寄贈
 - ロータリー 100 周年記念事業として、知的障害者を支援するコンサート
「アキラとその仲間&女性管弦楽団フェニーチェと共に」開催
支援金 200,000 円を贈る
 - 日赤献血活動

- 2005 ～ 06 年度：

 - マザーズホームクリスマス慰問
 - 日赤献血活動
 - 老人ホーム「豊寿園」の屋根の吹き替
 - 塗装などの改修作業。

- 2006 ～ 07 年度：

 - 30 周年記念事業の一環として「水保全」活動：
 - NPO 法人トンボと市民多数により海老川浄化作業及び
小魚放流と水草繁茂のための活動を行う
 - 豊寿園にクリスマス慰問

- 2007 ～ 08 年度：12 月

 - 「エコロジーを子供たちに」事業として
金杉第小学校に風力・太陽光発電
(観察池循環ポンプと夜間センサー付きライトの電源)
設置金額：475,000 円 内財団補助金 300,000 円 (財団補助金使用)

- 2008 ～ 09 年度：11 月

 - 「エコロジーを子供たちに」事業として
法典小学校にハイブリッド発電装置を寄贈
(観察池と飼育小屋に設置 夜間センサーライト付き)
設置金額：846,000 円
グリーン電力基金 755,000 円 財団補助金 130,000 円 (地区補助金使用)

- 2008 ～ 09 年度：11 月

 - 「エコロジーを子供たちに」事業として
八榮小学校にハイブリッド発電装置を寄贈
(照明付き大型時計・LED 防犯灯・発電システム案内板)
設置金額：2,095,500 円 内グリーン電力基金 1,870,000 円
環境学習講演、贈呈式を行う

- 2009～10年度：11月

 - 「エコロジーを子供たちに」事業として
 - 南本町小学校にハイブリッド発電装置を寄贈
 - (屋上設置, 昇降玄関に発電パネル表示器・水槽電源)
 - 設置金額：1,960,000円 財団補助金 150,000円 (財団補助金使用)

- 2009～10年度：12月

 - 「エコロジーを子供たちに」事業として
 - 金杉小学校にイブリッド発電装置を寄贈
 - (観察池循環ポンプと夜間センサー付きライトの電源)
 - 設置金額：1,200,000円 内グリーン電力基金 1,071,000円

- 2010～11年度：11月

 - 老人ホーム「豊寿園」の屋根の吹き替・塗装などの改修作業。
 - DV被害者のシェルターの役割の「千葉ベタニヤムホーム」に洗濯機・冷蔵庫・炊飯器等を贈る 総額：277,985円 (地区財団補助金使用)

- 2010～11年度：12月

 - 「エコロジーを子供たちに」事業として
 - 大穴小学校にハイブリッド発電装置を寄贈
 - (観察池循環ポンプと夜間センサー付きライトの電源)
 - 設置金額：1,740,000円
 - 内グリーン電力基金 1,552,000円 財団補助金 130,000円

- 2010～11年度：12月

 - 「エコロジーを子供たちに」事業として
 - 三咲小学校にハイブリッド発電装置を寄贈
 - (観察池循環ポンプと夜間センサー付きライトの電源)
 - 設置金額 1,740,000円 グリーン電力基金 1,552,000円

- 2011～12年度：1月

 - 「エコロジーを子供たちに」事業として
 - 船橋中学校にハイブリッド発電装置を寄贈 (LED街灯の電源)
 - 設置金額 2,295,000円 グリーン電力基金 2,000,000円 財団補助金 250,002円 (財団補助金使用)
 - 設置費総額 12,351,000円 15%クラブ負担

- 2011年3月11日：東日本大震災発生

- 2011～12年度：3月

 - 東日本大震災支援にクラブより50万円を現地で炊き出しを行っている大原会員に託す。同時に地区に30万円を支援金とし送る。

- 2011～12年度：親睦旅行を兼ね気仙沼南RCを訪問慰問。震災見舞金100,000円を持参

- 2011～12年度：1月

 - 創立35周年記念事業として気仙沼鹿折小学校に体育館の「演台・脇台・花台」を贈る 総額：766,500円 (東日本復興資金・クラブ資金) (地区財団補助金使用)

- 5月

 - 被災した南三陸町にミシン工房を寄贈

- 2012 ～ 13 年度：

 - 少年学童野球 第 6 回船橋中野球教室 協賛
 - アンデルセン公園「花と緑のフェア」協賛
 - ローターデー（たけのこ掘り例会）母子ホームなど大勢の子供・保護者など楽しむ
 - 船橋親水祭り協賛

- 2013 ～ 14 年度：

 - アンデルセン公園にベンチ寄贈（第 2 分区事業・当クラブは 200,000 円負担）
 - 10 月 東日本大震災復興支援旅行を行い、気仙沼南 RC 訪問 16 名
例会で支援カンパを行い持参した。鹿折小学校に 50,000 円贈呈

- 2014 ～ 15 年度：

 - 環境学習：金杉小学校にて
 - 三番瀬ふなばし港まつり協賛
 - 日赤献血活動
 - 第 34 回船橋をきれいにする日参加
 - 母子オームクリスマス会参加
 - 少年学童野球第 8 回協賛
 - 環境学習：三咲小学校にて
 - ローターデー：たけのこ掘り例会開催：ボーイスカウト・母子ホーム・障害者団体
会員・家族大勢の人たちと焼き肉・バーベキューなどで楽しんだ。

- 2015 ～ 16 年度： 4 月

 - ボーイスカウト（船橋 12 団）への災害備蓄物資及びキャンプ場整備事業
於：ふなばしフクロウの森にて贈呈式
インバーダー式発電機・大型テント・チェンソー・備蓄食料・飲料水など
地区補助金：315,210 円・社会奉仕委員会費：305,582 円
ボーイスカウトより：30,000 円（財団補助金使用）
 - 献血活動に対して長年の功績により「厚生労働大臣賞」を受賞する
 - 第 35 回船橋をきれいにする日参加 ライラ参加
 - 市内小中学校に寄贈した「風力・太陽光発電ハイブリット発電システム」の功績により船橋市長より感謝状を頂く。

- 2016 ～ 17 年度： 3 月

 - クラブ 40 周年記念事業として「災害時施設伝達 SOS シート」を気仙沼市に寄贈、市小中学校 8 校（気仙沼南 RC と合同例会）
地区補助金：278,150 円・社会奉仕委員会費：521,850 円（財団補助金使用）
 - 第 36 回船橋をきれいにする日参加
 - 第 10 回船橋中学校野球大会協賛（今年で 10 年にわたる協賛も終わる）
 - 熊本大地震支援のため、支援旅行を行う（ふるさと納税 50 万円の支援と㈱やつやさんより 10 万円の寄付）
 - 日赤献血活動：北習志野献血者が少なく、長年開催地の北習志野が住民の高齢化のため次回から場所を検討する

- 2017年～18年：7月
 - 船橋市文化芸術支援活動として
 - 7月15日船橋市東部公民館講堂にて、船橋市教育委員会教育部長に楽器寄贈と記念演奏会を開催。ゲスト演奏者と前原小学校合奏部の子供たちの演奏に学校関係者、地域住民が楽しみ、ロータリー活動のPRになった
 - 寄贈品：バイオリン1台 コントラバス1台 ポスター制作など
 - 総事業費：644,400円
 - 社会奉仕：344,333円 財団補助金：302,697円（財団補助金使用）
 - 第37回船橋をきれいにする日参加
 - 青い鳥ホームクリスマス会お祝い10,000円 会長持参
 - ロータリーデー（たけのこ掘り例会）青い鳥ホーム・そよ風広場・ボーイスカウト第12団皆様の豚汁炊き出し 総勢150名

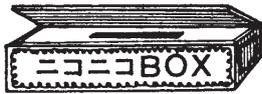
 - 2018～19年：9月
 - 西日本豪雨災害義援金の支援 9／13分16,000円 ボックス回す
 - 台風のため献血が中止となる
 - 第38回船橋をきれいにする日参加

 - 2018～19年：11月
 - 「船橋市植栽支援事業」：学校・公園に桜を植樹贈呈する事業
 - 船橋市海松台公園に河津桜5本 二宮小学校校庭に河津桜1本を植樹
 - 地区住民・児童・保護者に大変喜ばれた。 総事業費：648,000円
 - 地区補助金：299,970円・社会奉仕委員会費：348,030円（財団補助金使用）
 - 1月
 - クラブ創立2000回例会（新年家族会）を記念し「ロータリー希望の風奨学金」に516,000円が寄付された。
 - 4月
 - ロータリーデー（たけのこ掘り例会）青い鳥ホーム・そよ風広場・ボーイスカウト第12団の皆様による豚汁炊き出し、会員によるバーベキューなど140名が楽しんだ

 - 2019～2020年：10月
 - 献血活動：JR東船橋駅南口「ひがふなフェスタ」会場にて行われた。
 - 目標：400ℓ40名 目標にあと少し
 - 「おひさまバンドチャリティコンサート」MDエコネットに協賛
 - 協賛金：社会奉仕委員会費50,000円・相澤会員カンパ50,000円

 - 2020～21年：5月
 - 「医療現場に届け～ロータリーの心」事業
 - コロナウイルス感染防止のため今年度のみ申請が認められた事業として
 - マスク15,000枚 消毒薬5ℓ入り10本の申請を行い受理された。
 - 総事業費：1,100,000円
 - 地区財団補助金：599,900円 社会奉仕委員会費：500,100円 の事業
 - 5月19日に船橋市を通じ：医療センター・高齢者施設などに配布した。
 - マスクも消毒薬も大変不足の時、感謝され市長から感謝状を頂いた。
- （財団補助金使用）

- 8月 ・国際化が進む教育現場～「言葉の壁をなくそうプロジェクト」事業
船橋市内小中学校にAI翻訳機18台を船橋市に寄贈した。
国際化の進む中外国人児童・生徒・保護者とのコミュニケーションを図り対話の
向上を果たす一助になる。
クラブ会員の中で職業を生かし相談にのれるよう働きかける。
市長はじめ教育長の列席の元贈呈式が行われ、チバテレビの放映も行われ、ロー
タリー活動のPRにもなった
財団補助金：300,000円 クラブ社会奉仕委員会費300,000円（財団補助金使用）



- ・鈴木恭浩さん、船橋市功労者賞授賞おめでとうございます。 山口習明
- ・西川事務局長の東RCの歴史紹介有難うございました。42年の永きに渡り本当にご苦勞様でした。瘦せる
思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。 遠田 毅
- ・西川さん、まだ少々早いのですが、今まで色々とおありがとうございました。まだしばらくお世話になり
ます。引き続き宜しくお願い致します。 中村和一
- ・西川さん永年ご苦勞様でした。どうも有難うございました。大変お世話になりました。 藤井仁毅
- ・西川さん、船橋東ロータリークラブの歴史を感じさせる卓話ありがとうございました。西川さんは私の安
心の源でした。 山本宏子
- ・事務局西川さん長い間勤めていただいて誠にありがとうございました。当クラブも今まで存続できたのも
西川さんのお陰です。本当にお疲れさまでした。 織戸 豊
- ・西川さん、入会以来大変お世話になりました。まずロータリーのイロハを教えていただきました。ありが
とうございます。でもまだまだこれからもよろしく願います。 鈴木恭浩
- ・西川さん、これまで大変お世話になりありがとうございました。優しく丁寧に接して下さる人柄に何度も
救われました。 佐々木隆幸
- ・西川さん、長い間大変おつかれさまでした。これからも元気一杯でガンバッテください。短い間でしたが
ありがとうございました。 三須榮光
- ・西川さんの卓話で船橋東ロータリーの歴史がわかりました。昔は、人数も多くご苦勞をされたようで、お
疲れ様でした。 吉岡 剛
- ・西川さん長年に渡り事務局お疲れ様でした。昨年の幹事の時には色々助けて頂き感謝しています。ありが
とうございました。 草野宏隆
- ・西川さん、入会以来大変お世話になりました。「クラブの知恵袋」として、私のロータリー活動の羅針盤で
した。ご家族共々お元気で過ごし下さい。 山崎新一
- ・西川典子さま、42年間本当にごくろうさまでした。クラブ35周年・40周年記念・北原ガバナー年度・私
のガバナー補佐も、西川さんがいなければせきなかった。お世話さまでした。 岡田敏男
- ・西川さん、長い期間、東クラブの事務局をご担当いただきまして、本当にありがとうございましたお世話
になり通してでしたが、たくさん良い思い出ができました。 水庫直子
- ・西川典子さん、永い間大変ありがとうございました。ロータリーの生字引でありました。今後は弘美ちゃ
ん40年間お願いいたします。 山口習明

- ・西川さん、本当に長い期間にわたり、ご尽力を頂きありがとうございました。これからも宜しくお願いします。 大家浩明
- ・ありがとうございました。 西川典子

今週のニコニコBOX

9月24日分 26,000円

累計 257,000円

次週予告 10月1日(木)

場所：クロスウェーブ船橋

卓話：会員スピーチ

10月のプログラム

- 10月1日(木) 例会・理事会
 8日(木) 米山月間にちなんで 山口習明
 15日(木) 通常例会
 22日(木) 通常例会
 29日(木) 通常例会(休会の場合あり)

週報今週の担当 佐々木

近隣クラブ例会日

- 月曜日 千葉クラブ(三井ガーデンホテル千葉)
 火曜日 船橋クラブ(クロス・ウェーブ船橋)
 船橋みなとクラブ(日本料理 稲荷家)
 八千代中央クラブ(ウィシュトンホテル ユーカリ)
 四街道クラブ(四街道ゴルフ倶楽部内)
 水曜日 習志野クラブ(習志野商工会議所会館)
 船橋南クラブ(市川 料亭 栃木家)
 印西クラブ(柏屋)
 東京城東クラブ(ロッテ会館)
 木曜日 習志野中央クラブ(習志野商工会議所会館)
 鎌ヶ谷クラブ(鎌ヶ谷カントリークラブ)
 金曜日 船橋西クラブ(野村証券㈱ 5F)
 千葉南クラブ(オークラ千葉ホテル)
 八千代クラブ(公園都市プラザ内 レストラン・パッソノビータ)
 浦安クラブ(東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート)